

第1回市イクボス表彰で「イクボス推進奨励賞」を受賞した今村組を紹介します。

株式会社 今村組

社員一人ひとりの成長を支援

今村組は、小矢部市内を中心に事業を展開しており、河川や橋梁、道路といったインフラ整備工事や維持管理に関する業務を行っています。市民が安全・快適に暮らすためには欠かせない仕事です。建設業というと、ショベルカーやクレーン車など大きな建設機械を操作するイメージが浮かびますが、近年の先進技術の進歩は目覚ましく、業界でもICT技術の導入が必要不可欠になっているそうです。

国では、ICTを建設現場に導入することで、生産性の向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取り組み（アインストラクション）を進めています。建設技術者やオペレーター等の人材が不足している現状もあり、今村組でも時代に即した技術の必要性を感じ、ICTを使った高度な施工技術に取り組み始めたところだ。

また、働き方改革にも力を入れており、業界では浸透していない週休2日制の導入にいち早く取り組むことも



に、フレックス制など社員の年齢や生活様式に応じた自由度の高い働き方を可能にしています。面白い取り組みとしては、社内報を毎月作成し、給与明細と一緒に全社員に配っていることがあります。施工中の工事の状況や新入社員、誕生月の人などを紹介した内容で、社内でのコミュニケーションツールになっているそうです。

未経験者でも入社してからさまざまな免許・資格を取得できるよう支援し、仕事に必要な技術だけでなく、社会人として必要なマナーも併せて教育し、会社として個人を育てています。

働く人に聞きました



みやもと りゅういち
宮本 龍一 さん
(令和元年7月入社)

地域のために、そして形に残る仕事に携わりたいと思って入社しました。自分が携わった現場で構造物が完成した時の感動は、他の職種では味わえないと感じました。職場環境や人間関係も良く、若手社員の意見も積極的に取り入れてくれることが会社の魅力だと思えます。土木技術者として多くの工事を手掛けていきたいです。

■うちの会社の強み

その1 ICTを使った
施工分野に力を入れている

その2 舗装・土木・推進
工事など施工の間口
が広い

■事業所データ

事業所名	株式会社 今村組
創業	昭和33年
業種	建設業
所在地	石名田200-1
電話	67-0215